

平成18年度 定期作況報告

(5月20日現在)

北海道立畜産試験場

新得本場

I 気象概況

前年11月から本年4月までの気象の経過はおおむね次のとおりであった。

11月：気温は平年並で、降水量はかなり多かった。根雪始めは平年より4日早い11月27日であった。

12月：気温はかなり低く、降水量はやや少なかった。

1月：気温はやや低く、降水量はかなり少なかった。最大土壌凍結深は1月26日の4.5cmで平年より6日遅く、5.1cm浅かった。

2月：気温は平年並で、降水量はかなり多かった。

3月：気温は平年並で、降水量はかなり多かった。最深積雪は3月29日に115cmを記録し、平年より49日遅く34cm深かった。

4月：気温はかなり低く、降水量はやや多かった。日照時間は平年並であった。根雪終わりは平年より17日遅い4月24日であった。積雪期間は148日で平年より20日長かった。

5月上旬

気温は平年比-0.2℃で平年並で、降水量は平年比38%でやや少なかった。日照時間は平年比157%でかなり多かった。

5月中旬

気温は平年比+2.8℃でかなり高く、降水量は平年比140%でやや多かった。日照時間は平年比177%でかなり多かった。

要約:

冬期間の気象を要約すると、気温は平年並からやや低く推移し、降水量（降雪）は12月と1月に少なかったもののその他の月は多く経過し、特に3月29日に降水量42.5mm、降雪深79cmを記録したため、根雪終りが平年より17日遅くなった。このことと、根雪始めが平年より4日早かったことから、積雪期間は平年より20日長い148日となった。最大土壌凍結深は根雪直前の11月下旬の気温がほぼ平年並であったことと、根雪始めがやや早かったことから、1月26日に平年より5.1cm浅い4.5cmを記録した。

融雪後、気温は順調に上昇し、5月中旬はかなり高くなった。日照時間も平年よりかなり多く経過しているが、降水量も中旬には平年比140%とやや多かった。

季節調査

年次	平成 17 年		平成 18 年			
	降雪始 (月/日)	根雪始 (月/日)	最深積雪		最大土壌凍結深	
			(cm)	(月/日)	(cm)	(月/日)
本年	H17/10/ 9	11/27	115	H18/ 3/29	4.5	H18/ 1/26
平年	10/28	12/ 1	81	2/8	9.6	1/20
差	△19	△ 4	34	49	△5.1	6

注1 平年値は前10か年の平均値。 2 △印は減(早)を表す。

季節調査続き

年次	平成18年					
	根雪終 (月/日)	積雪期間 (日)	降雪終 (月/日)	晩霜 (月/日)	初霜 (月/日)	無霜期間 (日)
本年	H18/ 4/24	148	5/14			
平年	4/ 7	128	4/20			
差	17	20	24			

II. 作況

1. 牧草

(1) 採草型

作況 : やや不良

事由

萌芽期は、4月27日で平年より8日遅かった。冬損は、チモシーは平年並み、アカクローバはやや多かった。生育は、融雪の遅れに伴い全般に遅れている。草丈は、チモシーは23cmで平年に比べて7cm低く、アカクローバは13cmで平年に比べて6cm低かった。以上のことから、目下の作況はやや不良である。

項目	草種	3年目草地		
		本年	平年	比較
萌芽期(月日)	TY	4.27	4.19	8
	RC	4.27	4.19	8
冬損(1:無~5:甚)	TY	2	2.0	0
	RC	3	2.0	1.0
草丈(cm)	TY	23	30	△7
	RC	13	19	△6

注1. TYはチモシー「センポク」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略。

注2. 平年値は、前7か年中、平成14年(豊)、平成12年(凶)を除いた5か年の平均値。

注3. △印は減を示す。

(2) 放牧型

作況 : 不良

事由 :

萌芽期は、4月27日で平年より9日遅かった。冬損はやや少なかった。牧草の生育は、融雪の遅れによりかなり遅れている。草丈は、オーチャードグラスは28cmで平年より16cm低く、シロクローバは15cmで平年より7cm低かった。以上のことから、目下の作況は不良である。

項目	草種	3年目草地		
		本年	平年	比較
萌芽期(月日)	OG	4.27	4.18	9
	WC	4.27	4.18	9
冬損(1:無~5:甚)	OG	2	2.6	△0.6
	WC	2	2.2	△0.2
草丈(cm)	OG	28	44	△16
	WC	15	22	△7

注1. OGはオーチャードグラス「キタミドリ」、WCはシロクローバ「カリフォルニアラジノ」の略。

注2. 平年値は、前7か年中、平成11年(豊)、平成17年(凶)を除いた5か年の平均値。

注3. △印は減を示す。

2. とうもろこし

作況：－

事由：播種は平年並の5月16日に行った。

項目	ワセホマレ			オーロラ82		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期(月/日)	5/16	5/16	0	5/16	5/17	△1

注1. 平年値の「ワセホマレ」は前7か年中、平成16年(豊)、平成14年(凶)を除いた5か年の平均値、「オーロラ82」は前5か年の平均値。

注2. △印は減を示す。

付> 作況調査供試作物および耕種概要

(1) 牧草

1) 供試草種および播種量

草地	草種名		播種量(kg/10a)
	品種名	品種名	
採草型	チモシー	センボク	1.0
	アカクローバ	サッポロ	0.5
放牧型	オーチャードグラス	キタミドリ	1.5
	シロクローバ	カリフォルニアラジノ	0.5

2) 耕種概要

ア 施肥量(kg/10a)

草地	土壌改良資材			初年目			2・3年目		
	堆厩肥	炭カル	熔リン	N	P20	K20	N	P20	K20
採草型	3,000	500	60	4	20	8	12	9	22
放牧型	3,000	500	60	4	20	8	12	9	22

注1. 初年目；播種時および1番刈り後2回等量分施。

2. 2・3年目；採草型 早春に4/10、1番刈り後3/10、2番刈り後3/10。

放牧型 早春、1～4番刈り後5回等量分施。

イ 刈取り調査

1. 調査圃場 2, 3年目草地

- 2.刈取時期 採草型；年3回（1番草；チモシー出穂期、2番草；8月上旬、3番草；9月中旬）
放牧型；年5回（5月から9月まで毎月末）

(2) サイレージ用とうもろこし

1) 品種；ワセホマレ、オーロラ 82

2) 耕種概要

ア 栽植密度 7,143 本/10a (畦幅 70cm、株間 20cm)、2粒播、1本立

イ 施肥量 (kg/10a)

堆厩肥 3,000、炭カル 300、ようりん 60

基肥：N 10、P₂O₅ 18、K₂O 11、追肥：N 4

滝川試験地

I. 気象概況

前年 11 月から本年 5 月 20 日までの気象は概ね次の通りであった。

根雪始は 11 月 10 日で平年より 15 日早かった。

冬期間（11 月～3 月）の気温は、11 月から 3 月まで大きく周期的に変化した。11 月上旬は高かったが、11 月中旬から 1 月中旬まで全般に平年より低く推移した。その後は 2 月上旬を除いて 3 月まで全般に高く推移した。降水量は 11 月中旬、1 月中旬、2 月中旬を除いて 11 月から 3 月まで平年並みからやや少なく推移した。ただし積雪は 2 月から 4 月まで全般に多く、2 月 19 日に平年より 25 cm 多い最大積雪深 140 cm を記録した。期間中の降水量は **395mm** で平年の 85% であった。日照時間は大きく周期的に推移した。12 月中旬が少なかったことを除いて 11 月から 1 月中旬まで全般に平年並みか多かった。1 月中旬から 3 月までは平年並みか少なく推移した。期間中の日照時間は **390.8 時間** で平年の 93% であった。

根雪終わりは 4 月 20 日で平年より 7 日遅かった。根雪期間は、根雪始めが早かったために 162 日間で平年より 21 日多かった。

以上、冬期間の気象は、平均気温は平年並み、降水量は少なく、日照時間は平年並みであった。

4 月以降の気象は以下の通りである。

4 月上旬：平均気温は -0.8°C で平年より極めて低かった。降水量は 5 mm で平年より少なかった。日照時間は 52.3 時間で平年並みであった。

4 月中旬：平均気温は 3.4°C で平年より低かった。降水量は 22 mm で平年並みであった。日照時間は 33.2 時間で少なかった。根雪終りは平年より 7 日遅い 4 月 20 日であった。

4 月下旬：平均気温は 6.3°C で平年より低かった。降水量は 12 mm でやや少なかった。日照時間は 48.0 時間で平年並みであった。

5 月上旬：平均気温は 8.8°C で平年並みであった。降水量は 29 mm でやや少なかった。日照時間は 76.7 時間で多かった。

5 月中旬：平均気温は 12.7°C で平年よりやや高かった。降水量は 14 mm でやや少なかった。日照時間は 92.9 時間で極めて多かった。

以上まとめると

平均気温は4月上旬から5月上旬まで平年並みか低かった。特に4月全般の低温が特徴的であった。降水量は全般に少なかった。日照時間は4月が少なく、5月が多かった。

気 象 表 (平成17年11月～平成18年5月中旬)

年 月 旬	平均気温 (°C)			最高気温 (°C)			最低気温 (°C)			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
H17	上	8.4	5.5	2.9	12.7	9.6	3.1	4.0	1.0	3.0
	11 中	0.9	2.4	△ 1.5	2.6	5.7	△ 3.1	-0.8	-1.2	0.4
	下	0.6	0.5	0.1	3.5	3.8	△ 0.3	-2.4	-2.8	0.4
H17	上	-4.8	-3.3	△ 1.5	-0.8	-0.4	△ 0.4	-8.7	-6.5	△ 2.2
	12 中	-6.6	-4.9	△ 1.7	-3.1	-1.7	△ 1.4	-10.0	-8.1	△ 1.9
	下	-9.8	-6.0	△ 3.8	-5.9	-2.6	△ 3.3	-13.7	-9.3	△ 4.4
H18	上	-9.2	-7.3	△ 1.9	-5.2	-3.4	△ 1.8	-13.1	-11.1	△ 2.0
	1 中	-8.8	-8.4	△ 0.4	-4.8	-4.1	△ 0.7	-12.7	-12.6	△ 0.1
	下	-6.8	-8.3	1.5	-3.6	-4.2	0.6	-10.0	-12.4	2.4
H18	上	-9.1	-7.5	△ 1.6	-5.7	-3.4	△ 2.3	-12.5	-11.7	△ 0.8
	2 中	-5.8	-7.5	1.7	-1.2	-3.2	2.0	-10.3	-11.8	1.5
	下	-2.2	-6.3	4.1	1.7	-1.5	3.2	-6.1	-11.1	5.0
H18	上	-3.5	-5.6	2.1	0.7	-1.2	1.9	-7.6	-9.9	2.3
	3 中	-1.3	-2.5	1.2	2.2	1.7	0.5	-4.7	-6.6	1.9
	下	0.6	-0.3	0.9	3.4	3.4	0.0	-2.2	-3.9	1.7
H18	上	-0.8	2.1	△ 2.9	3.0	6.3	△ 3.3	-4.4	-2.2	△ 2.2
	4 中	3.4	5.3	△ 1.9	6.9	10.0	△ 3.1	-0.1	0.6	△ 0.7
	下	6.3	7.7	△ 1.4	10.5	13.2	△ 2.7	2.1	2.1	0.0
H18	上	8.8	9.1	△ 0.3	14.8	14.5	0.3	2.8	3.6	△ 0.8
	5 中	12.7	11.4	1.3	18.8	16.5	2.3	6.6	6.2	0.4

気 象 表 (続き)

年 月 旬	降水量 (mm)			降水日数 (日)			日照時間 (時間)			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
H17	上	35	46	△ 11	6	6	0	31.4	28.3	3.1
	11 中	61	53	8	9	7	2	11.1	16.2	△ 5.1
	下	27	60	△ 33	7	7	0	19.5	19.1	0.4
H17	上	19	34	△ 15	6	7	△ 1	40.4	16.4	24.0
	12 中	24	33	△ 9	7	8	△ 1	7.8	15.7	△ 7.9
	下	30	32	△ 2	7	9	△ 2	32.6	17.8	14.8
H18	上	5	27	△ 22	4	7	△ 3	39.7	19.3	20.4
	1 中	29	21	8	7	6	1	23.7	25.9	△ 2.2
	下	26	30	△ 4	9	8	1	23.4	28.1	△ 4.7
H18	上	29	26	3	7	7	0	18.8	29.4	△ 10.6
	2 中	34	21	13	8	7	1	17.0	32.9	△ 15.9
	下	14	17	△ 3	5	4	1	22.3	36.7	△ 14.4
H18	上	18	24	△ 6	9	6	3	39.4	40.4	△ 1.0
	3 中	25	21	4	8	5	3	29.7	43.6	△ 13.9
	下	19	21	△ 2	6	5	1	34.0	49.3	△ 15.3

上	5	14	△ 9	5	4	1	52.3	53.9	△ 1.6
4 中	22	19	3	6	4	2	33.2	51.2	△18.0
下	12	17	△ 5	5	4	1	48.0	50.5	△ 2.5
上	29	42	△13	3	5	△ 2	76.7	53.2	23.5
5 中	14	27	△13	4	4	0	92.9	51.4	41.5

注1. 滝川地域気象観測所の AMeDAS 観測値。

注2. 日照時間は太陽電池式（新型）による。

注3. 平年値は前10カ年の平均値。

注4. △は減を示す。

季節調査

	平成17年度			平成18年度					
	初霜 月.日	降雪始 月.日	根雪始 月.日	根雪終 月.日	根雪期 間(日)	降雪終 月.日	最大積 雪深cm	左起日 月.日	耕鋤始 月.日
本年	10.19	11.9	11.10	4.20	162	5.2	140	2.19	4.29
平年	10.20	10.27	11.25	4.13	141	4.21	115	2.18	4.28
比較	△1	13	△15	7	21	11	25	1	1

注1. 滝川試験地観測資料による。

注2. 平年値は前10カ年の平均値。

注3. △印は減または早を示す。

季節調査（続き）

	平成18年度			
	晩霜 月.日	初霜 月.日	降雪始 月.日	根雪始 月.日
本年	5.3			
平年	5.12	10.18	10.28	11.22
比較	△9			

II. 作況

1. 牧草

1) オーチャードグラス・アカクローバ混播（採草型）

作況 1番草：やや不良

融雪期は平年より7日遅れて4月20であった。このため萌芽期はオーチャードグラスが4月20日、アカクローバが4月22日でそれぞれ平年より2日遅かった。オーチャードグラスの草丈は20cmで平年より10cm低く、アカクローバの草丈は10cmで平年より8cm低かった。作況はやや不良である。

項目	草種	3年目草地		
		本年	平年	比較
萌芽期(月日)	OG	4.20	4.18	2
	RC	4.22	4.20	2
草丈(cm)	OG	20	30	△10
	RC	10	18	△8

注1. 平年値は前7か年のうち、平成14（豊年）、平成12年（凶年）を除く5か年平均値。

2. △印は早または減を示す。

3. OG:オーチャードグラス「キタミドリ」、RC:アカクローバ「サッポロ」

2) チモシー・アカクローバ混播 (採草型)

作況 1 番草 : やや不良

萌芽期はチモシーが4月20、アカクローバが4月22で、それぞれ平年より3日、2日遅かった。チモシーの草丈は19cmで平年より6cm低く、アカクローバの草丈は12cmで平年より4cm低かった。作況はやや不良である。

項目	草種	3年目草地		
		本年	平年	比較
萌芽期 (月日)	TY	4.20	4.17	3
	RC	4.22	4.20	2
草丈 (cm)	TY	19	25	△ 6
	RC	12	16	△ 4

注1. 平年値は前7か年のうち、平成14年(豊年)、平成12年(凶年)を除く5か年平均値。

2. △印は早または減を示す。

3. TY:チモシー「センボク」、RC:アカクローバ「サッポロ」

3) オーチャードグラス・シロクローバ混播 (放牧型)

作況 1 番草 : 不良

萌芽期はオーチャードグラスが4月20日、シロクローバが4月22日で、それぞれ平年より2日遅かった。シロクローバの一部に菌核病の発生が認められた。オーチャードグラスの草丈は22cmで平年より9cm低く、シロクローバの草丈は10cmで平年より5cm低かった。生草収量は436kg/10aであった。乾物収量は81kg/10aで平年より56kg/10a少なく平年比は59%であった。作況は不良で有る。

項目	草種	3年目草地			平年比
		本年	平年	比較	
萌芽期 (月日)	OG	4.20	4.18	2	
	WC	4.22	4.20	2	
1 番草刈取月日		5.18	5.19	△ 1	
草丈 (cm)	OG	22	31	△ 9	
	WC	10	15	△ 5	
マメ科率 (乾物%)		10.2	7.7	2.5	
生草収量 (kg/10a)		436	853	△417	51
乾物収量 (kg/10a)		81	137	△56	59

注1. 平年値は、前7か年のうち、平成14年(豊年)、平成12年(凶年)を除く5か年の平均値。

2. △印は早または減を示す。

3. OG:オーチャードグラス「キタミドリ」、WC:シロクローバ「カリフォルニアシロ」

2. サイレージ用とうもろこし

供試品種 3845

作況 : -

融雪の遅れにより圃場の乾燥が進まず、農作業が遅れており5月20日現在播種に至っていない。

項目	本年	平年	比較
播種期(月日)	—	5.22	—

注1. 平年値は前10か年の平均値。

注2. △は早を示す。

〈付〉 作況調査供試作物および耕種概要

(1) 牧草

1) 供試草種および播種量

草地	草種名	品種名	播種量(kg/10a)
採草型	オーチャードグラス	キタミドリ	2.0
	アカクローバ	サッポロ	0.3
	チモシー	センボク	1.5
	アカクローバ	サッポロ	0.3
放牧型	オーチャードグラス	キタミドリ	2.0
	ラジノクローバ	カリフォルニアラジノ	0.3

2) 耕種概要

ア 施肥量 (kg/10a)

草地	土壌改良資材			初年目			2・3年目		
	堆厩肥	炭カル	熔リン	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	N	P ₂ O ₅	K ₂ O
採草型	3,000	150	60	4	20	8	10	9	19
放牧型	3,000	150	60	4	20	8	10	9	19

(2) サイレージ用とうもろこし

1) 品種 ; 3845

2) 耕種概要

ア 栽植密度 7,843本/10a (畦幅75cm、株間17cm)、2粒播、1本立

イ 施肥量 (kg/10a)

堆厩肥 4,000、炭カル 150

基肥 : N 10、P₂O₅ 18、K₂O 10、追肥 : N 5